

一般質問通告書

受領日時 令和4年5月30日 午前8時30分

9番 氏名 齋藤 晋

質問項目	質問の要旨
1、町の施設「五城館」「町民センター」の放送設備・施設の充実を	<p>(1) 式典や公式行事の会場になる、「五城館」「町民センター」は県内外のお客様も参加される会場である。式典や公式行事の途中で、音声が途切れたりハウリングしたり音響環境は評判が悪い。町の顔でもある施設であり、式典・公式行事・講演会・音楽会・発表会などにも自信を持って対応できる音響設備に速やかに改修することで、利用環境の向上を図るべきと考える。 ※芸文協の皆さんの総意である。</p> <p>(2) 「五城館」のホールは、パーティー形式、流しテーブル形式いずれも定数で限界となるが、売店部分及び入り口すぐの事務所を改造すれば、パーティー形式で30名以上・流しテーブル形式にして40名以上収容人数を増やすことが出来ると考える。町で大きな式場が無く、式典・公式行事・講演会・音楽会・発表会などを他町村で実施している場合がある。町で誇れる会場を、町民が他町村に誇示できる施設を整備すべきと考える。</p>
2、街並みに活気を・街並みを明るく	<p>(1) 上町通り・下夕町通りは、町のメインストリートであるが、空き店舗が多く空き家も増えてきており、活気がない通りになっている。朝市及び朝市プラスのときは、多少賑わうが他の日は閑散としている。空き店舗及び空き家の活用を真剣に考えないと益々寂しくなると思われる。空き店舗及び空き家の利活用を専門として扱い、持ち主との交渉まで実施する人員が必要ではないか。行政を熟知しており、管理職まで経験した再任用職員の配置を見直し、そのような要員とし、ベテランの力を発揮して町に活気を取り戻すキーマンになって欲しいが、これを実現するとした場合、どのような要件をクリアすることが必要となるか。</p> <p>(2) 街並みを明るくするために、空き店舗のシャッターや塀などに明るい絵を描いてもらいたい街並みにしたいと思っている人が多くいる。町には絵が上手な人が沢山いる。老若男女問わず募集し、シャッターや塀の持ち主と行政が交渉し、ペンキや用具の補助を出して描いてもらうようなイベントを町が主導して出来ないか。これを実現するとした場合、どのような要件をクリアすることが必要となるか。</p>

<p>3、町が主導し町民に協力してもらい実施する事業やイベントは無いか</p>	<p>(1) 過去の一般質問の回答・答弁では、町民の意向を受けてとか町民の多くの声が有りなど、町民が主導する事業やイベントに対し、町が補助金を出すなど、受け身の行政がほとんどである。しかし、町がこのような町にしたいからこの事業やイベントを実施したいので町民の協力を願いたいとか、町長がこの事業やイベントを実施したいので町民の協力を願いたいなど、今まで聞いたことが無いように思う。また、要望があれば他の自治体の様子を見てからとか、一番で物事をする事が無い。一番で物事を実施するにはリスクが大きいかもしれないが、一番で物事を実施した自治体は、ほぼ称賛されているように思う。我が町でも町が主導した事業やイベント・他町村に先駆けて実施する事業やイベントは無いのか。町長の本音を伺いたい。</p>
<p>4、人口減・少子高齢化の我が町の将来構想は</p>	<p>(1) 5月号の広報ごじょうめでは、人口8,530人、3,895世帯との発表があった。人口減・少子高齢化は今後どのように推移するのか、この先5年後及び10年後について、世帯数・人口・男女比・出生数・小中学校の生徒数などの見通しを問う。</p> <p>(2) 人口減に伴い、町の主要な雇用の場である役場職員数はこの先5年後及び10年後どのように推移するのか、その見通しを問う。</p> <p>(3) 他市町村では人口減に伴い、議会議員の削減を実施する自治体が多くみられる。県内他市町村の動向について問う。</p>